

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	平成25年 5 月 袋井市教育委員会 定例会
招 集 日 時	平成25年 5 月27日（月）午後 1 時30分
会 議 時 間	午後 1 時30分から午後 4 時35分まで（3 時間 5 分）
場 所	袋井市総合センター 3 階B 会議室
出 席 者	伊藤静夫 委員長 豊田君子 委員 浅羽一芳 委員 前嶋康枝 委員 （計：4 人）
欠 席 者	無し
傍 聴 者	2 人
当局出席者	小林哲雄 教育長 西尾秀樹 教育部長 大野浩幸 教育企画課長 山本裕祥 学校教育課長 早川俊之 生涯学習課長 神谷正祐 すこやか子ども課長 伊藤公一 教育企画課参事 兼岡正利 袋井学校給食センター所長 石黒教雄 袋井図書館長 杉山明子 教育企画課長補佐兼総務企画室長 （合計：10人）
会議に付した 事件	別紙「平成25年 5 月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

平成25年5月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：平成25年5月27日（月）午後1時30分開会
場所：市総合センター3階B会議室

会 議 日 程

日程第1 開 会

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 教育長の報告

日程第4 教育部月例事業報告

日程第5 議 事（会議に付すべき事件）

(1) 協議事項

協第32号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
【平成24年度点検・評価シート】

(2) 報告事項

報第35号 平成25年度 保育所入所待機児童数について
報第36号 指定管理者制度の適用に関する概要書について
報第37号 平成25年度当初の要保護及び準要保護児童生徒の認定数について
報第38号 寄附品「赤外線ヒーター」等の受納について
報第39号 通学路の安全対策について
報第40号 「彫刻のあるまちづくり」ソフト事業について
報第41号 学校給食におけるアレルギー対応について

日程第6 その他

(1) 連絡事項

ア 新袋井フォーラム講座のご案内チラシ
イ 月見の里学遊館文字・文ワークショップ「文章教室」チラシ
ウ 月見の里学遊館文字・文ワークショップ「月見のシネマ Vol.2」チラシ
エ 「ENJOY! 月見の里 ARTプログラム2013」冊子
オ 「読み聞かせボランティア講座」チラシ
カ 第10回子ども読書活動推進講演会チラシ
キ 袋井市立図書館だより平成25年6月号

(2) 次回定例会等の予定について

ア 6月教育委員会定例会 6月27日（木）午後1時30分～（302会議室）

(3) その他

日程第7 閉 会

平成25年5月 袋井市教育委員会定例会 会議録（要旨）

1 開会

●教育委員長

それでは、ただ今から、平成25年5月袋井市教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 会議録署名委員の指名

●教育委員長

袋井市教育委員会会議規則第17条第2項の規定に基づき、豊田君子委員及び前嶋康枝委員を指名します。

3 教育長の報告

●主な報告事項

- ・ 定例校長会（7日）
- ・ 足立文庫感謝の会（10日）
- ・ 袋井市文化協会総会（11日）
- ・ 市町教育委員と県教育委員の意見交換会（15日）
- ・ 定例園長会（17日）
- ・ 熱中症ゼロ作戦大会（18日）
- ・ 磐周地区主幹教諭・教務主任研修会（20日）
- ・ 第1回社会教育委員会（24日）
- ・ 袋井サッカー協会総会（25日）

4 教育部月例事業報告

●教育企画課

- ・ 食物アレルギー対応実施説明会（30日）

●学校教育課

- ・ 不登校指導等対策連絡協議会（28日）

●すこやか子ども課

- ・ 親子運動遊び講習会開始（21日、28日）

●生涯学習課

- ・ 袋井市少年補導センター運営協議会（20日）

【協議事項】

- (1) 協第32号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
【平成24年度点検・評価シート】

●教育企画課長補佐兼総務企画室長

平成24年度に実施した教育委員会の事務事業に関する点検・評価の案を作成しましたので、協議します。

教育委員会の点検・評価については、昨年度の点検・評価で、学識経験者からいただいた意見を参考に、点検・評価の方法と対象の改善を行いました。改善の1つめは、点検・評価の尺度を緊急度をやめて達成度（実現度）のみとして、AからCをAからDの4段階としたこと。2つめは、点検・評価の対象を分かりやすくするため、対象を具体的取り組みにしたこと。3つめは、点検・評価が来年度に繋がるようにするため、点検・評価シート自体を変更したことです。このシートに、「目的」、「手段」、「目標・指標」、「実績」、「達成率」、「評価の説明」、「来年度にむけて」を記載するようにしました。また、市の計画等で定めている指標をできる限り用いるようにしました。

教育委員会の活動については、点検・評価の取り組みを昨年度より4項目増やし、より具体的な13項目の取り組みとしました。点検・評価の結果、達成度は、Aが8項目、Bが5項目となりました。

教育委員会が管理・執行する事務については、昨年度と同様に、18項目の取り組み件数を記載しました。

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、重点事業を中心に点検・評価を行い、重点事業以外の取り組みについても主な実績を記載して点検・評価としました。達成度の決定にあたっては、各課で行ったものを1項目ずつ、教育部内で確認し調整しております。この結果、Aが9項目、Bが11項目、Cが2項目となりました。

《教育企画課長、すこやか子ども課長、学校教育課長、生涯学習課長が主要なものの説明を行った。》

【質疑・意見】

●浅羽委員

徳育推進事業の達成度がBとなっていますが、平成24年度の市民意識調査で、徳育の具体的なとりくみを知らないと答えた市民が56.7%あった状況ではCであると思います。

文化・芸術振興事業についても、月見の里学遊館の利用者数が目標を上回ったという理由で、Aとなっています。全市における文化・芸術振興と捉えた場合、まだ不足している部分があると思うので、達成度はBであると思います。

一般市民がこの評価を見たときに、どのように思うかを考えた方がよいと思います。

●教育企画課長

徳育推進事業については、昨年度は、徳育協力団体数を増やすことを目標に取り組みました。目標の40団体に対して、36団体となりましたので、達成率からBとしましたが、市民への浸透率をみた場合、事業全体の達成度はCが妥当であると考えられますので、BからCに修正します。

●生涯学習課長

できるだけ指標を活用したいと考えて、文化・芸術振興の拠点である月見の里学遊館の利用者を指標とし達成率は100%ですが、さらなる文化・芸術事業の推進が必要であることから、Bに修正します。

●教育委員長

今回、点検・評価の方法を変えていますが、一つの事業について、今年度は、何を目標に、どのように行い、達成率はどうだったのか、来年度にどのように改善していくのかを点検・評価でやらなければならないので、このやり方で良いと思います。

●教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

【報告事項】

(1) 報第35号 平成25年度 保育所入所待機児童数について

●すこやか子ども課長

平成25年4月1日現在の待機児童数は、前年度より13人減少して、5人となりました。本市では、待機児童を解消するため、平成23年度に愛野こども園を、平成24年度に袋井あそび保育園を新設して、合わせて定員を180人増やしました。平成25年度は、愛野こども園の定員を30人増やすとともに、認証保育所を2園増やした結果、待機児童は5人まで減少しました。3才以上の待機児童は、年々減少しております。

【質疑・意見】

●前嶋委員

認定こども園の募集要項は、どのようになっていますか。

●すこやか子ども課長

市内の保育所や保育園と同じ募集要項となっています。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(2) 報第36号 指定管理者制度の適用に関する概要書について

●すこやか子ども課長

笠原児童館を含む3施設については、平成18年度に指定管理制度を導入し、平成18年度から平成20年度までと、平成21年度から平成25年度までの2期を指定管理で行っております。第3期が平成26年度から始まりますので、市議会6月定例会に、委託費用の上限を決めて債務負担行為の予算を上程してまいります。

指定管理の期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間とします。指定管理者の選定は、非公募として、社会福祉法人袋井市社会福祉協議会を指名予定団体として募集の対象とします。袋井市社会福祉協議会は、これまでも高齢者と児童福祉の拠点施設である3施設の指定管理者として、円滑な運営を行っております。

指定管理者が行う業務の範囲等については、第2期と変更はありません。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(3) 報第37号 平成25年度当初の要保護及び準要保護児童生徒の認定数について

●教育企画課長

平成25年4月末現在の要保護と準要保護児童生徒の認定数について報告します。小学校については、要保護は16人で前年より6人の増加、準要保護は199人で15人の増加となりました。認定率は4.13%で前年比で0.37%増加しております。中学校については、要保護は8人で前年より1人の減少、準要保護は148人で15人の増加となりました。認定率は6.39%で前年比で0.33%増加しております。

[質疑・意見]

●豊田委員

要保護と準要保護との違いは何ですか。申請は毎年行うのですか。

●教育企画課長

要保護は、生活保護法の規定による保護を受けている家庭の方です。準要保護は、生活保護は受けていないが、それに準ずる程度に困っていると認められる家庭の方です。世帯全員の市町村民税が非課税である家庭、児童扶養手当の支給を受けている家庭、世帯全員の前年の所得が生活保護法の規定による保護の基準に基づき算定した年間の基準生活費の1.5倍以内の家庭の方等です。申請は、毎年度行っていただきます。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(4) 報第38号 寄附品「赤外線ヒーター」等の受納について

●教育企画課長

袋井市立袋井南小学校教育振興会会長から、マーチングバンド活動等の環境充実のため、袋井南小学校に赤外線ヒーター2台、自動体外式除細動器1台の寄附の申し込みがあり受納しましたので報告します。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(5) 報第39号 通学路の安全対策について

●学校教育課長

平成24年度に実施した緊急通学路安全対策結果について報告します。子どもたちの安全で安心な通学路を目指し、緊急合同点検や通学路安全対策会議を実施して、「緊急通学路安全対策」をまとめて、この対策に基づき、袋井警察署や袋井市土木事務所などの関係機関と連携を図りながら、226件の安全対策に取り組みました。取り組み内容については一覧表のとおりです。今後は、地域と協議して安全対策を進めていきます。

[質疑・意見]

●前嶋委員

通学路の安全対策を、本当にしっかり実施したと思います。これからもお願いします。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(6) 報第40号 「彫刻のあるまちづくり」ソフト事業について

●生涯学習課長

「彫刻のあるまちづくり」ソフト事業として、袋井「彫刻のあるまち」フォトコンテストと芸大生と中高生のふれあい事業「夏あ〜と3 days」を実施します。

フォトコンテストは、新規の事業で、6月から9月にかけて市内に設置された彫刻やモニュメントを題材にした写真を募集します。10月に優秀作品を表彰するとともに、11月に作品展の開催や教育委員会情報紙への掲載をとおして、市民への啓発を図ります。

「夏あ〜と3 days」は、2年目の事業で、芸大生と中高生が、野外彫刻を巡りながら彫刻の鑑賞を楽しんだ後、月見の里学遊館のワークショップルームにおいて、モザイク画の制作に取り組みます。芸大生から中学や高校のころの思い出話を聞くなどの交流時間も設けます。8月19日から21日まで実施します。

[質疑・意見]

●浅羽委員

芸大生は、何人参加されますか。

●生涯学習課長

4人程度参加してもらう予定です。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(7) 報第41号 学校給食におけるアレルギー対応について

●教育企画課長

中部学校給食センターの稼働に伴い、平成26年1月から学校給食におけるアレルギー対応を始めます。中部学校給食センターでは、アレルギー対応食専用の調理室を設置し、アレルギー対応食を一日最大40食想定しています。袋井と浅羽のセンターでも専用の調理室を施設内に作り、袋井では一日最大20食、浅羽では一日最大15食を想定しています。

小・中学校と幼稚園に対しては、4月に「袋井学校給食食物アレルギー対応の手引き」を配布して食物アレルギーやアナフィラキシーに関する知識を周知し、「生活管理指導表」を活用した一人一人の「取り組みプラン」の作成を徹底します。

対応するアレルゲンは、「卵液」、「ナッツ類」の除去を統一して行い、中部学校給食センターでは、「果物」の代替と「エビ、カニ」の除去を行います。今後は、アレルギー対応食の実施状況をみながら、対応するアレルゲンを徐々に拡大させていく方向で検討していきます。

緊急時の対応については、食物アレルギーやアナフィラキシーへの対応、「エピペン」の取り扱いに関する研修を行うとともに、「アナフィラキシー危機管理マニュアル」を整備し徹底していきます。スケジュールは、表のとおりです。

【質疑・意見】

●教育委員長

10月に、各学校給食センターでアレルギー対応食検討委員会を実施することになっていますが、この会では、どのようなことを行うのですか。

●教育企画課長

この会では、各学校から報告された、除去食や代替食が妥当であると判断された児童・生徒に対する対応食の実施についての決定を行います。

●教育長

「生活管理指導表」の内容を教職員が共有化し、アレルギー対応を慎重に行うことが必要です。

●豊田委員

今現在、お弁当を持ってきている子どもは、どのくらいいますか。

●教育企画課長

「生活管理指導表」の提出がある子どもは、全体の1.75%程度です。

●教育企画課参事

牛乳アレルギーの子は、1校に5%位います。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

6 その他

各課から配付資料等に基づき報告があった。

●教育企画課長

新袋井フォーラム講座のご案内チラシ

●生涯学習課長

月見の里学遊館文字・文ワークショップ「文章教室」チラシ

月見の里学遊館文字・文ワークショップ「月見のシネマ Vol.2」チラシ
「ENJOY! 月見の里 ARTプログラム2013」冊子

●袋井図書館長

「読み聞かせボランティア講座」チラシ
第10回子ども読書活動推進講演会チラシ
袋井市立図書館だより平成25年6月号

7 閉会

(午後4時35分閉会)